

●正念場の晩秋～初冬 模擬試験ピーク 今がまさに踏ん張り時

どんな人間も、自分が思っている以上のことができる。ヘンリー・フォード(米フォードモーター創始者)

(There is living who isn't capable of doing more than he thinks he can do.) ←空欄を補充せよ(2語)

…「共通テストまでの日めくり」10月30日の言葉より

【11月行事予定 3年生関連】自分のスケジュール帳にも予定を書き込もう! 共通テストまで **78日**

日	曜	行 事	SC	食堂 パン
1	日	ベネッセ駿台マーク模試		
2	月	全県一斉あいさつ運動		○
3	火	文化の日		
4	水			○
5	木			○
6	金	★火曜日授業 (45分×7限)	※	○
7	土			
8	日			
9	月			○
10	火		※	○
11	水	公開研究授業 (理科)		○
12	木	3年文化講演会 (6・7限)		○
13	金	3年防災訓練 (火災)	※	○
14	土	全統共通テストプレ		
15	日	全統共通テストプレ		
16	月	ノーチャイムデー		○
17	火	考査日程発表		○
18	水			○
19	木			○
20	金		※	○
21	土			
22	日			
23	月	勤労感謝の日		
24	火	考査週間 (12月1日～4日 第3回考査)		○
25	水			○
26	木	公開研究授業 (保健体育)		○
27	金	大掃除	※	○
28	土	入試説明会 (中学生・保護者対象)		
29	日			
30	月			○

●本番をどれだけ「想定」するかが勝負の分かれ目

- ・「奇跡」をあてにしてはいけません。根拠のない奇跡は入試では起きない。
- ・そもそも「奇跡」ではいけない。「奇跡」は、一度きり(だから)。
- ・「もう奇跡とは言わせない!」…一年前、ラグビーワールドカップで、日本チームが戦前の多くの予想を覆して強豪チーム相手に立て続けに勝ったとき、実況のアナウンサーが叫んだ言葉です。練習以上のことは本番ではできない。が、本番を想定した「練習」が本番でできたら「成功」です。「奇跡」ではない。どこにも負けない練習を積み、自分たちの勝利を信じてひたむきに闘うことができれば、奇跡ではない「結果」が生まれるのです。

◆「誰にも負けない練習」を積んでいますか◆ ◆自分の努力と自分の可能性を本当に信じていますか◆

【共通テスト時間割】 この日程を意識して毎日過ごす!!

1/16 (土)	1/17 (日)
9:30~11:40 地歴公民2科目受験	9:30~10:30 理科①
10:40~11:40 地歴公民1科目受験	11:20~12:30 数学①
13:00~14:20 国語	13:50~14:50 数学②
15:10~16:30 外国語(英語リーディング)	15:40~17:50 理科②2科目受験
17:10~18:10 外国語リスニング	16:50~17:50 理科②1科目受験

- ・模試では自分の時計を用意していますか。会場にあるとは限りません。スマホは持ち込み禁止です。
- ・自学自習の演習では時間を計測してやっていますか。緊張感のない練習をいくら積んでも結果には届きません。
- ・模擬試験は約半日で終了ですが、本番は、まる二日間、朝から夕方まで「緊張と集中」が求められる時間割です。
- ・昼からの「国語」「英語」「数学②」「夕方のリスニング」を意識していますか。「昼食」の取り方にも注意を。
- ・マーク模試では、指定の鉛筆(H、F、HBのみ)でマークしていますか。自己採点は正確ですか。
- ・休憩時間に、周りの人と終わった問題の答え合わせをして一喜一憂していませんか。すぐ次に気持ちを切り換える練習をしていますか。「切り換え」もやはり「練習」しないとできません。難しい問題が出ることを想定した「メンタルトレーニング」です。どんなに難しいと思っても、本番で「前に前に」進む「メンタル」を今から鍛えるのです。
- ・模試当日は早めに着席し、たとえば数学の計算問題などウォーミングアップをしていますか。部活動での試合では必ず「アップ」をするのに、どうして模擬試験で皆さんは「アップ」をしないのですか。ぎりぎり着席など論外です。